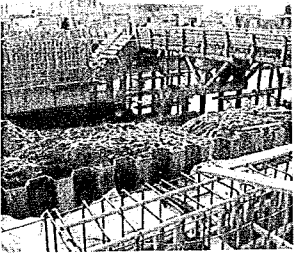
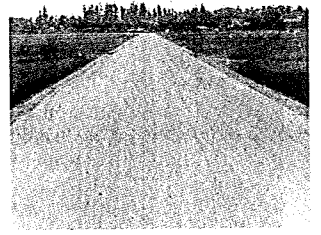


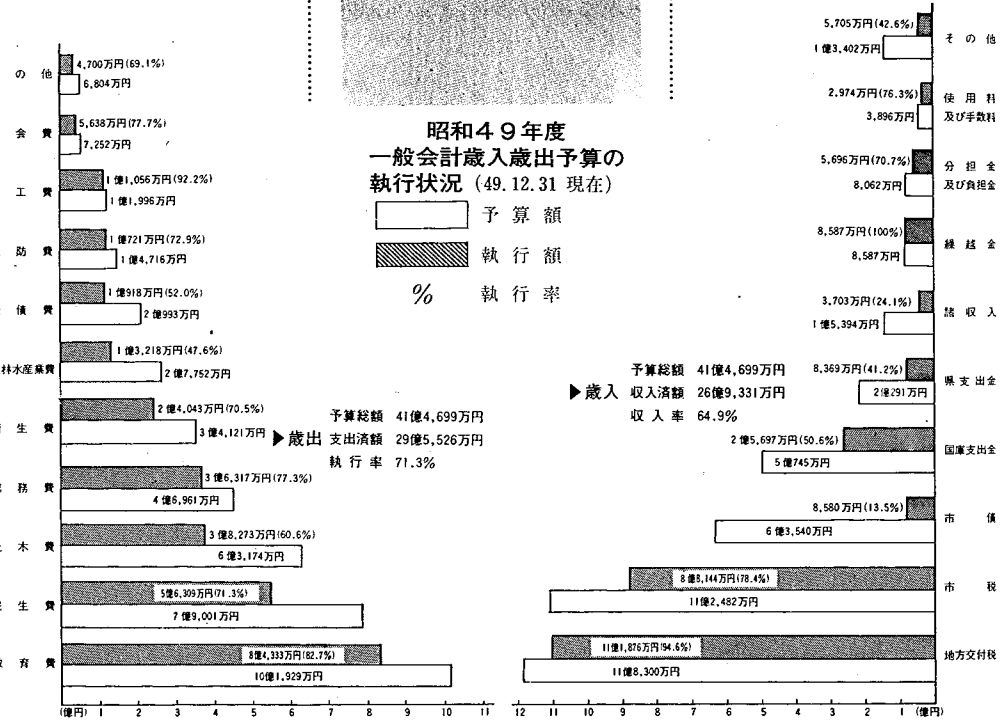
山先橋の掛替え工事急ピッチで進んでいます*
1日の交通量が3,500台といわれる山先橋は、永久橋への掛替えのため、今年度から工事を進めています。
たまたま国の投資引き締めなどで工事の遅れがありましたが、見通しは明るく、1日も早い完成めざし工事は急ピッチです。



農道の舗装整備も伸びる*
農道整備は、市道の舗装と合わせ、一生懸命進めています。
今年度は、古津〜梅の木線(古津農免道路)と、新栄町〜東島を結ぶ程島農道をはじめ、東金沢、七日町農道など、合わせて4,045メートルを舗装整備しました。
また、三枚湯〜長割、古津〜小屋場両農道を拡幅整備するための調査も終わりました。



市道舗装はどんどん進んでいます*
市道舗装に最も力を入れている市は、これまでの計画を1年早く終わらせて、今年度からさらに4億円のお金をかけて「3か年計画」をたてました。
今年度は、計画2年度目の5路線1,900メートル分も繰り入れて、全部で41路線16,353メートルを舗装しました。
計画の終わる51年度には、ほとんどの幹線市道の舗装化が実現します。



お買物、ご用命は市内で

新入生募集中 (入学随時)

おいしい料理、しかも経済的な料理、家族からよろこばれます。あなたもさっそく入学いたしませんか? 一週間に一度の料理が楽しく、待ちどおしくなります。

昼のクラス (◎10.00~12.00◎2.00~4.00)
夜のクラス (◎6.00~7.50◎6.30~8.15◎6.00~7.50◎6.30~8.15)
※夜のクラスの方は車で町までお送りします。

◎好評の天火(ガスオープン)を使ったお菓子と料理は月1回(第3日曜日と第4月曜日どちらでも)

新津料理学校 滝谷町 TEL (2) 5000

市民生活が明るく健康に営まれるよう、市では今年度も豊かで安全な生活環境づくりを一生懸命進めました。
四十九年度はモノ不足、物価高が、市民の生活事情を大きくむしばみました。猛威をふるうインフレは、さらに国の総需要抑制策という建設事業への投資引き締めとなって、財源の不足する「市の台所」を襲いました。しかし、こんなときこそ市民のみなさんは市の事業に期待しています。
苦しい予算をやりくりして計画した市民福祉のための事業から、生活環境の整備にと、いろいろなしごとを全力をあげて取り組みました。
市営住宅の増設計画を進める中で、老人福祉センターとゴミ焼却新炉は八月に完成をみたほか、市・農道や下水道の整備などは大きく進められました。また、新しく小学校を建てるための用地を確保したり、

健康で豊かなまちへ

市民福祉大きく進める環境の整備も最優先に

四十九年度の財政状況から

学校給食センターもオーブンにござつきました。
今号は、今年度(四十九年十二月三十一日現在)に市のお金などのように使われ、また財政はどのように運営されたかなどを、図表も入れてお知らせします。

昭和49年度の主な建設事業の内訳

事業名	予算額 (円)
新設小学校用地取得事業	3億2,647万円
公営住宅建設事業	1億3,656万円
給食センター建設事業	1億366万円
市道舗装事業	1億55万円
焼却場建設事業	9,920万円
農道整備事業	4,430万円
山先橋架替継続事業	4,350万円
市民プール建設事業	4,474万円
秋葉公園整備事業	2,500万円
テニスコート新設事業	450万円

心とこころ：市民会館会議室

♥講座日程：◎三月十日、講演「二十歳の海外体験者」・斎藤修氏 ◎十三日、映画鑑賞「故郷」出演は澤村国太郎・座談会 ◎十五日、講演「小池真介青年の主張」全国大会関東甲信越地方代表

日報報道部員 ◎二十日、講演「志田保新津市長・フオークダンス」 ◎二十四日、講演「伊藤文吉北沢博物館長」 ◎二十七日、講演「小池真介青年の主張」全国大会関東甲信越地方代表

市道整備に全力投球

今年度から新3か年計画

新設小学校の用地も確保

在りしところの予算額は四十一億四千六百九十九万円になりました。十二月末現在の予算額は四十一億四千六百九十九万円になりました。その結果、十二月末現在の予算額は四十一億四千六百九十九万円になりました。

お買物、ご用命は市内で

宿題はやっぱり自分で

プッシュホンで

シュクダイをされるのは

ホンいではありません

新津電報電話局